

プリンタ作成手順

WindowsXP を元に作成しています

1. プリンタ本体の設定

プリンタポートの確認及び設定
メーカーによって確認の仕方が違うので
説明書を参照してください

ネットワーク接続の場合

※ IPアドレスはネットワーク管理者に
確認してください

IPアドレスの確認
例：192.168.1.xxx

PCと直接接続の場合

[LPT1]もしくは[USB001]等

2. パソコン側の設定

パソコンにプリンタドライバの追加をします

CDがある場合

CDをCDドライブに入れます
セットアップランチャが表示されますので
ドライバのセットアップを実行して下さい

CDが無い場合

プリンタメーカーからドライバのダウンロード
をしてください
保存先は任意の場所です
例：マイドキュメントの中
ダウンロードが完了したら保存した場所から
ダウンロードしたファイルを実行してください

プリンタドライバのセットアップが終わったら、印刷先（ポート）の設定です
1、プリンタフォルダを開いてください
OSによって異なりますが大体、[スタート]－[設定]－[プリンタとFAX]です

次ページへ続く

2. パソコン側の設定（続き 1）

プリンフォルダを開いたら
該当プリンタを
[右クリック]－[プロパティ]
してください
右図が表示されます

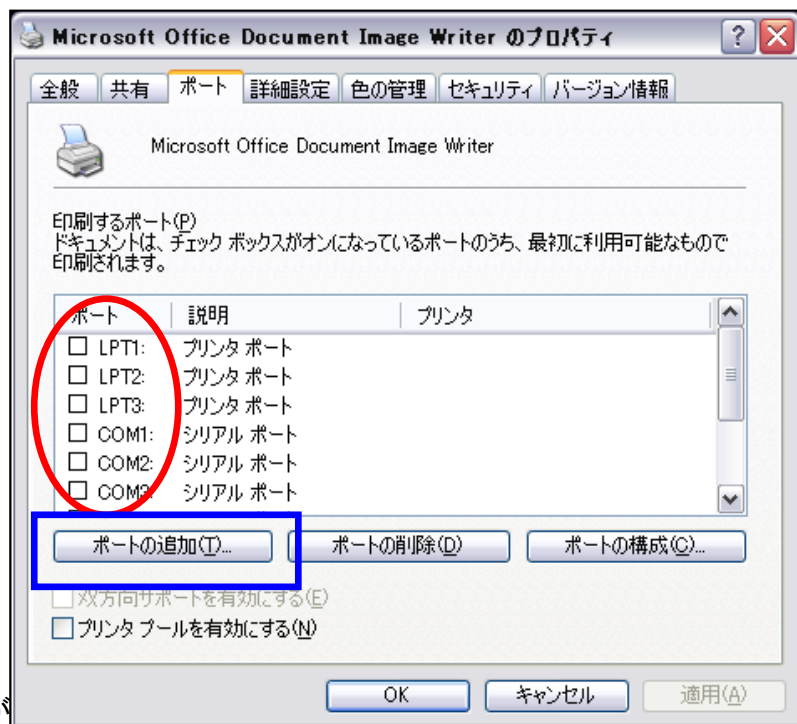
赤丸部分の、
[ポート]タブを
クリックしてください



右図の赤丸部分のポート一覧
から、
[1. プリンタ本体の設定]
で、確認したポートに
チェックを入れて、
[適用]してください
これでポート作成完了です
テスト印刷してみてください

該当のポートが無い場合は、
青四角部分の
[ポートの追加]
をクリックしてください

[プリンタポート]ウィンドウが
ひらきます
次ページへ



2. パソコン側の設定（続き 2）

ここで

[Standard TCP//IP Port]

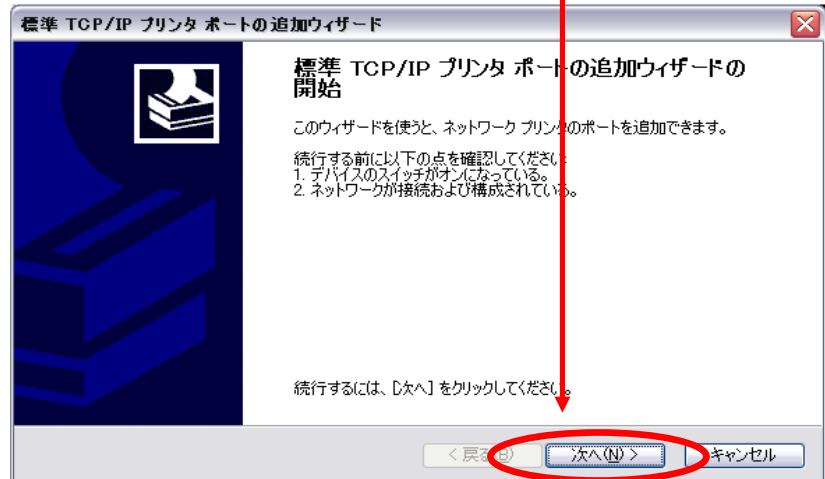
を選択し、

[新しいポート]

をクリックします



[次へ]をクリックします



[プリンタ名または IP アドレス]

の欄に、該当プリンタの

IP アドレスを入力します

IP アドレスはプリンタによって

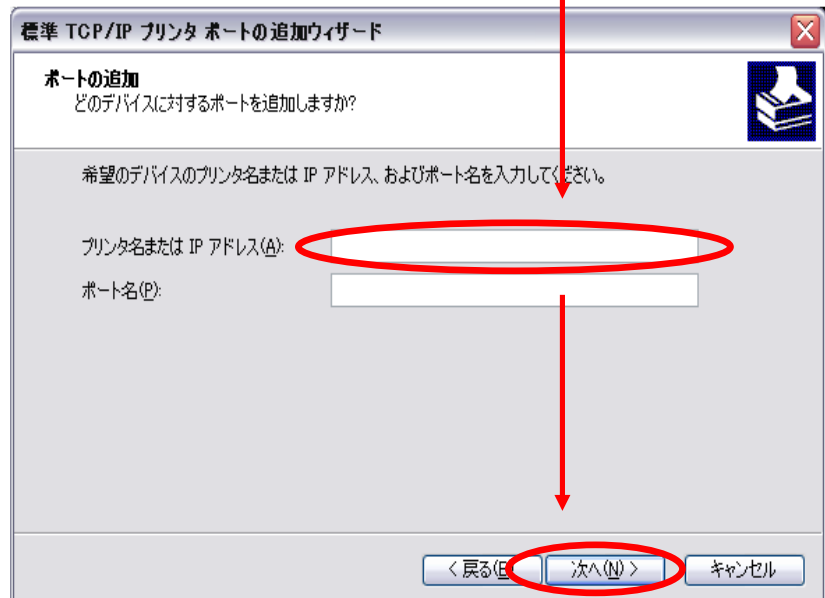
異なるのでネットワーク管理者に

確認してください

[ポート名]は自動入力されるので

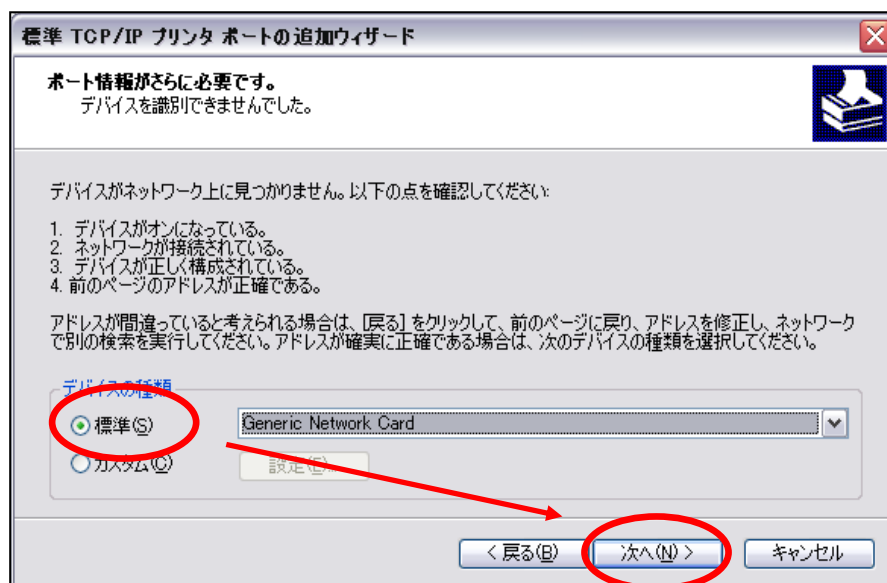
何もしなくてよいです

次ページへ

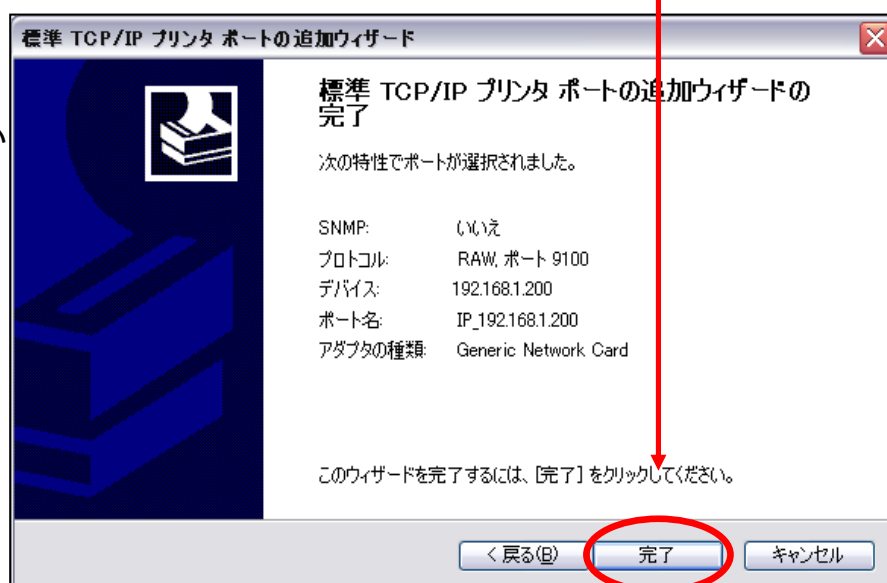


2. パソコン側の設定 (続き 3)

右図がでたら、
(出ないこともあります)
標準のままで[次へ]進んで
ください



[完了]をクリックして下さい
ポート作成完了です



作成したポートを選んで[適用]してください

印刷できない場合は次ページを見てください

3. 印刷できない場合

印刷できない場合はポートの構成が必要です

[2. パソコン側の設定 (続き 1)] の下図にある、[ポートの構成] をクリックして
下図を出してください

標準では右図の通り、
プロトコル : Raw
ポート番号 : 9100
LPR 設定 : 無し
SNMP ステータス : 無効
となっていますので

使用してる LAN ポートに
あわせた設定にしてみ
てください

標準 TCP/IP ポート モニタの構成

ポートの設定

ポート名(P): IP_192.168.1.200

プリンタ名または IP アドレス(A): 192.168.1.200

プロトコル

Raw(R) LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q):

LPR バイト カウントを有効にする(B)

SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス
インデックス(I): 1

OK キャンセル

設定内容はメーカーによって違うのでネットワーク管理者もしくはメーカーに
問い合わせてください

例 : Buffalo の LPV シリーズの場合

プロトコル : LPR

ポート番号 : 無し

LPR 設定 :

キュー名 : lp

LPR バイトカウント : 有効 (チェック有)

SNMP ステータス : 無効 (チェック無)